



幼稚園経営



教育目標

温かいつながりの中で、心豊かでたくましく生き抜く子どもの育成

『めざす幼児像』

- ❖よく遊ぶ子 見つけ、考え、表現する
- ❖つながる子 人やふるさとつながる
- ❖元気な子 心もからだも健やか



人権・同和教育目標

人権・同和教育を全ての教育活動の基底に据えて取り組み、人権意識を高め差別をなくす実践力を身につける。

「基本的な生活習慣や社会生活に必要な習慣と態度を身につけ、温かい心もちたくましく生きる幼児の育成」

- ・自分の思いを表し、自分で考えて行動できる幼児
- ・めあてや希望をもち、困難なことにも繰り返し取り組もうとする幼児
- ・生命を慈しみ、相手の立場に立って考えることができる幼児



園経営の重点

『やれば！できる！』 ～やりたい！なりたい！がんばろう！～

(1) 個に応じたきめ細やかな指導

◇一人ひとりの「やりたい」「なりたい」という思いを大切にし、「がんばろう」という意思をもてるような支援や環境の充実を図る。

◇個性や発達を把握し、「期のめざす姿」と照らしながら、保育を評価改善する。

(2) 小学校や地域と連携した教育活動の展開

◇家庭や地域社会、小学校との連携を密にし、相互に協力し合い教育の推進を図ると共に、恵まれた自然や素材を生かし、直接体験活動を通して豊かな感性を育む。

◇幼小で子どもの育ちがつながるよう、教育課程を工夫する。

(3) 幼稚園から地域へ方向性をもった教育活動の展開

◇地域貢献を視野に入れ、幼稚園から地域へ働きかける保育活動を推進する。

(4) 読書活動の推進

◇幼児期における読書の大切さを踏まえ、充実した読書活動を推進する。

◇保護者への啓発（読み聞かせボランティアさんの活用）

(5) ふるまいの向上

◇幼児なりに場に応じたふるまいを知る。

◇あいさつ、へんじ、言葉遣い、くつそろえ

(6) 体力の向上

◇外遊びや運動の機会拡充（おさんぽ、小学校施設でのダイナミックな運動遊び）

◇メディア（テレビ・ゲーム・インターネット等）との適切なつき合い方

◇規則正しい生活（起床・就寝時刻）

◇食育の推進



本園の教育

温かいつながりの中で、心豊かでたくましく生き抜く子どもの育成

教育目標

人権・同和教育目標

基本的な生活習慣や社会生活に必要な習慣と態度を身につけ、
温かい心もち、たくましく生きる幼児の育成

めざす幼児像

元気な子

心もからだも健やか

つながる子

人やふるさととつながる

よく遊ぶ子

見つけ、考え、表現する

経営の重点と方策

健全な心身の基礎を
育てる活動

人間尊重の精神を身に付け、
やさしい心を育てる活動

豊かな創造性の芽生えを育
てる活動

身体

- 「体」づくり
 - ・「げんきタイム」の継続
(体操、マラソン、運動遊び、
集団遊び)
 - ・園外保育活動
(歩く体験)
- 「食育」の推進
 - ・栽培活動
(米・いも・野菜)
 - ・クッキング
 - ・たけのこ山での活動
(探検・たけのこ掘り)

人・文化・自然

- 幼稚園の良さを活かした活動
 - ・豊かな地域環境
(仏谷川・たけのこ山・田畑 他)
 - ・コミュニティスクールとしての
良さ
(小学生とのふれあい・施設利用・職
員間の連携・共催の事業)
- 地域の伝統・芸能に触れる活動
 - ・獅子舞・神楽の見学、獅子舞の活動
- 地域の人との交流活動
 - ・ミニディ・未就園児
(童々クラブ・さくらんぼ教室 他)
 - ・読み聞かせ
 - ・2園交流(朝山幼稚園との交流
活動の充実)

遊び

- 興味・関心を引き出し、遊び込め
る保育の推進
 - ・五感を通した直接体験
 - ・主体的伝え合いの体験
(話す、聞く、話し合う)
- コミュニティスクールを活かし
た活動
(小学校への接続を考えた生活)
 - ・交流活動
 - 1年生とのふれあい活動、
5年生との田んぼの活動等
各学年との交流活動
授業見学、参加・交流給食
集会への参加など
(親しんでかわる、真似る、
見通しをもつ体験)

学級経営の充実・幼児一人一人の実態把握・発達の課題を捉え、援助のあり方を探る
～園児同士のかかわりを深めるための取り組み・物的、空間的環境の構成～

学級の努力目標	年少 もも組	○教師や友達に親しみをもち、思ったことや感じたことを自分なりに表現する。 ○身近な環境に興味や関心をもち、自分のしたい遊びを見つけて楽しむ。 ○身の回りのことを自分でしたり、集団生活に必要なきまりを守ろうとしたりする。
	年中 つくし組	○身近な環境に関心をもってかかわり、自分のしたい遊びを存分に楽しむ。 ○自分の思いや考えを素直に伝え、相手の気持ちにも気付く。 ○園生活の流れやきまりが分かり、日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
	年長 たけのこ組	○自分のめあてに向かって根気強く挑戦したり、繰り返し試したりしながら遊ぶ。 ○友達の思いを最後まで聞いたり、考えを出し合ったりしながら、共にやり遂げる喜びを味わう。 ○生活の見通しを持ち、友達と協力したり、役割分担をしたりしながら、自分たちで遊びや生活 を進める充実感や満足感を味わう。

<家庭との連携>

- 基本的生活習慣の自立(生活リズム・あいさつの定着) ○親子読書の推進
- 子ども理解(便りの発行・懇談・保育公開) ○個人懇談

<地域・コミュニティセンターとの連携>

- コミュニティセンターとの合同・共催行事